

二松学舎大学145周年記念

145th
anniversary
since 1877

学芸コンクール

入賞作品集

歴史文化
地域史部門

- 歴史文化学科開設記念 -

書道
競書部門

日本文学
POP部門

中国古典
感想文部門

環境保護
アイデア部門

はじめに

学長 江 藤 茂 博

二松学舎大学主催で、本学145周年を記念した学芸コンクールが実施されました。コンクルールの作品募集に際しては、全国からご応募いただき、皆様には深く感謝申し上げます。今回の学芸コンクールでは、文学部歴史文化学科の開設記念としての位置付けも含め、本学の学部学科の学びと結びついた各部門を用意させていただきました。

具体的な部門としては、文学部国文学科の学びと結びついた「日本文学POP部門」、文学部中国文学科の学びと結びついた「書道競書部門」と「中国古典感想文部門」、文学部歴史文化学科と都市文化デザイン学科の学びと結びついた「歴史文化地域史部門」、国際政治経済学部国際政治経済学科と国際経営学科の学びと、本学が所在する千代田区の環境保護活動を関連させて、地域社会との連携を意識した「環境保護アイデア部門」をそれぞれ設定し、今回の周年事業として企画募集いたしました。

これらの各部門はこうした本学の学びと結びついたものですが、もちろん、学びとの結びつきを意識することなく、自分の興味や関心に応じて応募していただくこともできます。本学が学芸コンクールを実施する狙いの一つには、小・中学生、高校生の皆さんが、ご自身の興味に応じ

た学問の領域への関心を高めてもらいたいという願いがあります。また、大学生の皆さんにおかれましては、現在学ばれている領域と学芸コンクールの各部門の領域を結びつけて、ご自身の学びの領域をより深める機会にさせていただけるならば、やはりうれしく思います。

本学が学芸コンクールを実施するのは、応募された皆さんの作品選考を通して皆さんの学びへの関心をサポートし、今後の知的な展開を促したいという思いです。応募された皆様には、これをひとつのステップとして、さまざまに自己研鑽を行い、さらにそれぞれの力を伸ばしていただきたいと思います。

今回応募いただいた作品は、どれも力作揃いでしたが、コンクールとして実施している以上、それぞれの部門に賞を設けることになります。今回、受賞や入賞を果たした皆さんには、さらにその先に向かっていただきたいと思います。また今回は、残念ながら入賞に至らなかった皆さんには、今回の応募作品への取り組みや今回の結果を参考にして、さらに伸びて欲しいと思います。

私ども二松学舎大学が何よりも求めているのは、このコンクールをひとつの機会として、皆様がそれぞれの関心を自ら育てられ、またいま学ばれている領域で、さらに力を発揮し、個々の才能を伸ばしていただきたいということです。皆様の今後のご活躍を期待しております。

目次

はじめに	1
募集概要	5
歴史文化地域史部門	
最優秀賞	9
優秀賞	9
佳作	9
入選	9
書道競書部門 学生（大学生）の部	
最優秀賞	11
優秀賞	12
佳作	13
入選	14
書道競書部門 生徒（高校生）の部	
最優秀賞	16
優秀賞	17
佳作	18
入選	19
書道競書部門 生徒（中学生）の部	
最優秀賞	21
優秀賞	22
佳作	23
入選	24

書道競書部門	児童（小学生）の部	
最優秀賞		26
優秀賞		27
佳作		28
入選		29
日本文学POP部門		
最優秀賞		31
優秀賞		32
佳作		33
入選		34
中国古典感想文部門		
最優秀賞		36
優秀賞		37
佳作		39
入選		41
環境保護アイデア部門		
最優秀賞		43
優秀賞		48
佳作		48

二松学舎大学主催

二松学舎大学145周年記念 学芸コンクール募集概要

募集内容

○応募期間

2022年9月1日（木）～17日（土）

○応募資格

大学生、高校生、中学生、小学生

○募集部門

歴史文化地域史部門 ― 歴史文化学科開設記念 ―

作文課題…「わが町の歴史文化・史跡」

字 数…400字～600字（400字詰め原稿用紙） ※写真やイラストの添付可

書道競書部門

①学生（大学生）の部

・用紙サイズ「半紙」

・自由課題 ※書体自由

②生徒（高校生）の部

・用紙サイズ「半紙」

・古典臨書（漢字・仮名） ※書体自由

③生徒（中学生）の部

・用紙サイズ「半紙」

・指定課題「美の創造」又は「自由課題」 ※楷書または行書

④児童（小学生）の部

・用紙サイズ「半紙」

・「指定課題…とら（1年生）、ゆめ（2年生）、決心（3年生）、秋風（4年生）、成長（5年生）、書の世界（6年生）」又は「自由課題」

日本文学POP部門

「あなたが最もお薦めしたい日本文学（古典を含む）」を紹介したPOP（広告）。A5サイズ。

中国古典感想文部門

課 題…次の中国古典詩又は故事の中から1つ選び、感想を述べる

〈中国古典詩〉『詩経』『桃夭』、杜甫「登高」

〈故 事〉「四面楚歌」（『史記』）、「刎頸の交」（『史記』）、「漱石枕流」（『世説新語』）

字 数…400字～600字（400字詰め原稿用紙）

環境保護アイデア部門

課 題…地域の猫を保護するための取り組み、保護活動を推進・周知するための各種企画

1 アイディアの名称

2 アイディアの概要

（どのようなアイデアなのかを説明して下さい。）

3 ポイント

（一番訴えたいポイントを説明して下さい。）

○賞・賞品

最優秀賞…各部門1点 賞状、賞品

優秀賞…各部門2点 賞状、賞品

佳作…各部門3点 賞状、賞品

○主催

二松学舎大学

○後援

文部科学省

千代田区

読売新聞社

(公社) 全日本書道教育協会

○協賛

株式会社大塚商会

株式会社八洋

株式会社三省堂書店

ステッドラー日本株式会社

歷史文化地域史部門

最優秀賞 該当作品なし

優秀賞 該当作品なし

【入選】

「日本」美しい七夕祭り」

富山県立大門高等学校

三年 山岸

郁

佳作

夜渡でおこなわれる舟太鼓

筑紫台高等学校 一年 山田 涼花

私は御勢大霊石神社の祭りについて紹介します。御勢大霊石神社は福岡県小郡市大保にある神社です。ここでは七月三十一日と八月一日に夜渡という祭りがあ
り、五穀豊穡、天下泰平などを祈願して行われます。私が夜渡の中で一番継承し
ていきたいと思うのは舟太鼓です。舟太鼓とは、壇ノ浦の戦いで安徳天皇が入水
し亡くなったのを嘆き悲しみ、源氏も平氏も船縁を叩いて弔ったというのに由来
するものです。ではなぜこの神社で舟太鼓をするようになったのでしょうか。夜
渡をよく知る方に話を聞いたところ、「御勢大霊石神社では神社の参拝者を増やす
ことや夜渡を盛り上げる目的でおよそ三十年前から行われるようになりました。
それ以降、大保の祭りといえば舟太鼓というほど有名になりました。」とのこと
です。舟太鼓を演奏する小学生は一か月以上練習します。舟太鼓を大保に伝えた方
や私たちOBが教えています。毎年、地域の方だけでなくたくさんの方の参拝者が舟
太鼓を見に訪れます。それほど愛されている舟太鼓を私は後世に伝えたいです。
そして御勢大霊石神社の参拝者が増えていってほしいと思います。

書道競書部門

学生（大学生）の部

最優秀賞

木簡「久不相見」簡

二松学舎大学 四年 三 浦 朱 莉



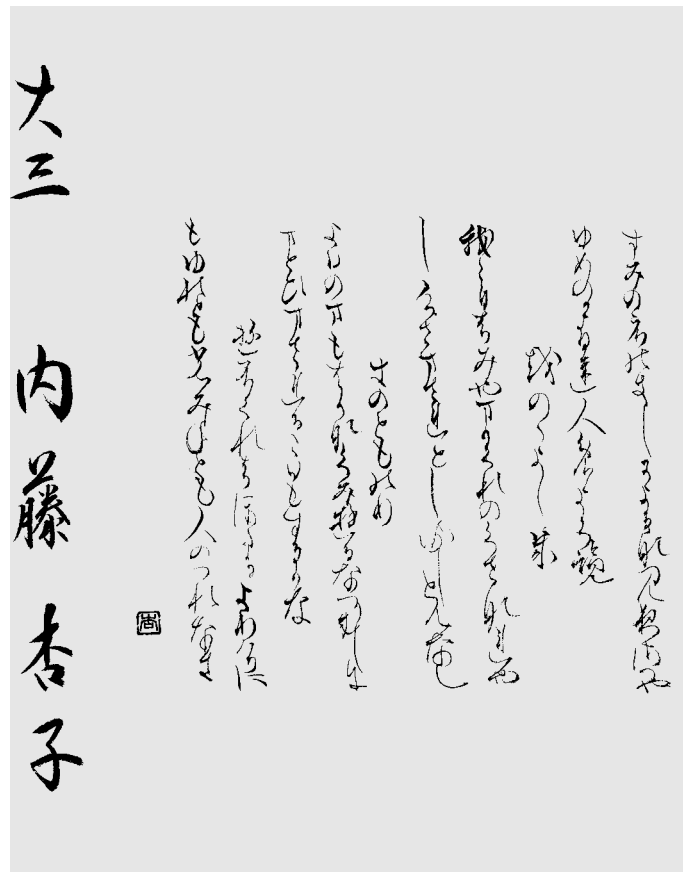
講 評

漢代の木簡を細字で四行二十四文字に臨書したものである。この作品からは漢人の息づかいが感じ取れるほどの味わいがあり、筆法として逆筆を中心に、八分の中に古隸風の素朴な用筆を混じえ見事な風合いを演出している。また時折り稚拙な運筆や、一見おどけたような造形があるがそれが却って古代人の世界を惹きたて、最優秀にふさわしい秀作である。

優秀賞

臨 本阿弥切

國學院大学 三年 内藤 杏子

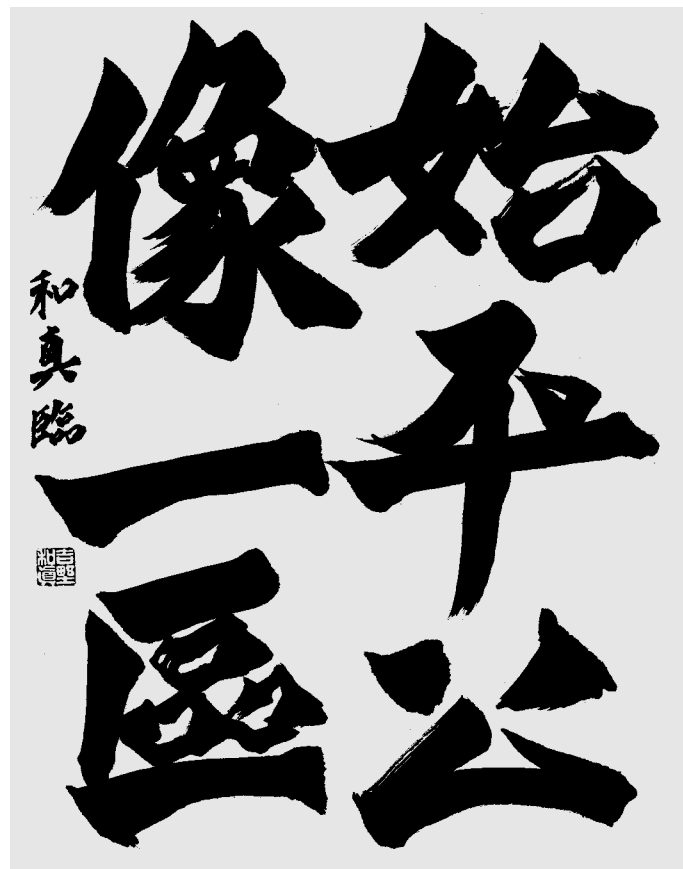


講 評

字粒が小さいながらも、本阿弥切独自の筆力の強さと、特有のリズムミカルな運筆を見事に再現している。線の太細の配合による行間の抑揚の美しさも醸し出しており、仮名の書美を存分に生かした秀作。

始平公造像記

二松学舎大学 一年 吉野 和真



講 評

陽刻題額箇所であるが、結体の茂密でどっしりとした特徴をしっかりと捉えている。筆意に厚味があり、鋭く熟練した筆法で表現出来た。原本の深い理解に裏打ちされた臨書作品に仕上がった。

佳作



曹全碑

二松学舎大学 二年

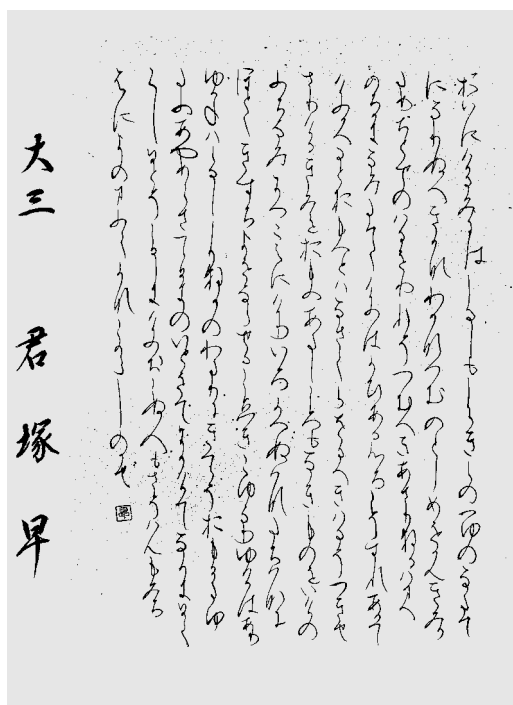
小川春希



萬壽無疆

津田塾大学 一年

雨宮沙雪



臨 中務集

日本大学 三年

君塚早

【入選】

臨書譜

二松学舎大学

三年 大島 香純

鄧石如模刻

二松学舎大学

一年 鈴木 健太

中務集

川村学園女子大学

三年 高橋 優希

臨 孫秋生造像記

国立大学法人 福岡教育大学

二年 松山 琉之介

臨 孔子廟堂碑

法政大学

二年 三鍋 桃果

書道競書部門

生徒（高校生）の部

最優秀賞

書譜

埼玉県立大宮光陵高等学校 三年 石川 千 寛



講 評

孫過庭『書譜』の一節、四字句を臨書した。第一に言えることは、形のとらえ方がよほど鍛錬を積んだ書家と見まごうほどの技術が感じ取れる点にある。つづいて、用筆の観点からは、起筆の方向性のとらえ方が見事であるがゆえに、連綿の過程を経て、最後の終筆まで一貫した流れがある。さらに、転折などは、それぞれに遅速を書き分け、それが全体の中でリズムを醸し出して、一層草書の風趣を演出した秀作といえる。

優秀賞

臨 饗宝子碑

千葉県立袖ヶ浦高等学校 三年 谷口 莉望

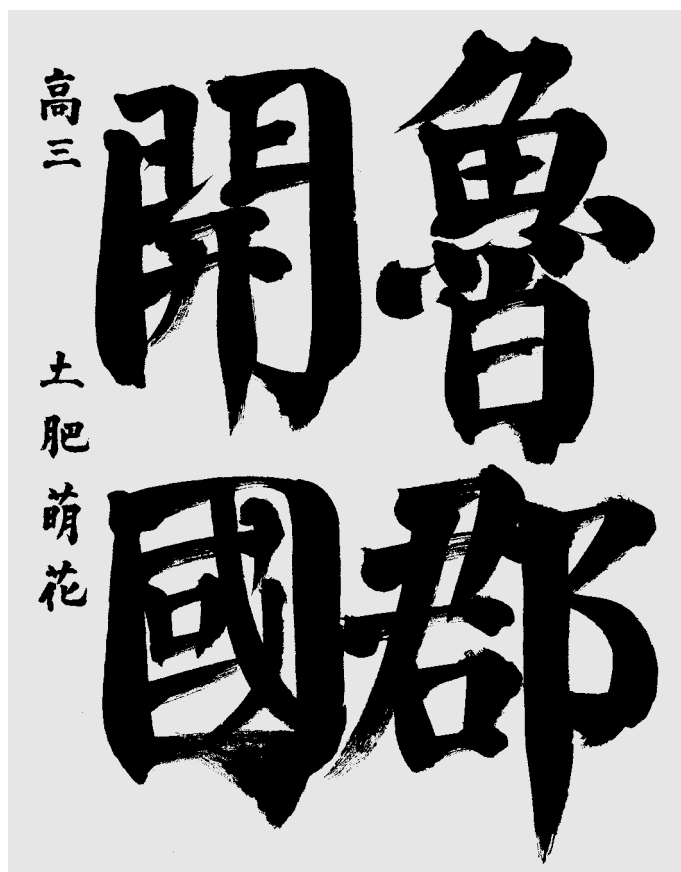


講 評

饗宝子碑独自の素朴で独特な趣をしつかりと捉えている。半紙という小さいサイズでありながらも、文字の大小変化を生かし、暢びやかで懐の広い作品に仕上がった。鍛えられた線により情操豊かな表現となった。

臨 建中告身帖

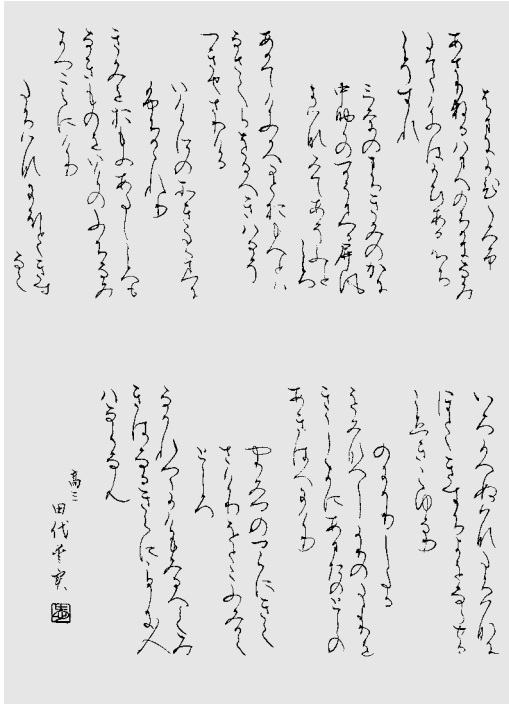
新潟県立新津高等学校 三年 土肥 萌花



講 評

自書告身特有である筆の開閉のリズムをよく捉え、運筆自然に顔法をうまく表現できた。精妙忠実、動的で力あふれる作品に仕上がっている。その奥には、洗練された強さを感じさせる作品。

佳作



中務集

浜松学芸高等学校 三年

田代愛実



隸書張衡靈憲四屏

浜松学芸高等学校 三年

片桐美葵



臨 魏靈藏造像記

広島県立高陽東高等学校 一年

橘 茉佑

【入選】

臨 蘭亭序	福島県立郡山商業高等学校	三年 我妻 桃花	裴蔣軍詩	浜松学芸高等学校	三年 羽根田 采音
臨 始平公造像記	千葉県立袖ヶ浦高等学校	二年 五十嵐 茉穂	蘭亭序	高知学芸高等学校	二年 福澤 琴心
臨 雁塔聖教序	高知学芸高等学校	一年 池田 悠菜	灌頂歴名	仙台育英学園高等学校	二年 細川 季詩
顔氏家廟碑	埼玉県立越谷北高等学校	一年 井上 果音	臨 始平公造像記	埼玉県立大宮高等学校	二年 矢野 愛佳
鳳去秦郊迴	大成女子高等学校	三年 江幡 日向子	臨 楊峴隸書幅	千葉県立袖ヶ浦高等学校	二年 山口 るな
臨 乙瑛碑	福島県立郡山商業高等学校	二年 大内 夏月	風信帖	大東文化大学第一高等学校	二年 山下 賢一
度量如海涵春育	浜松学芸高等学校	二年 大野 未鈴	魯郡開國「自書告身帖」	二松学舎大学附属高等学校	一年 油井 拓哉
臨 趙之謙 隸書張衡靈憲四屏	浜松開誠館高等学校	三年 長田 結菜			
臨 始平公造像記	千葉県立流山北高等学校	三年 片倉 諒介			
臨書「蘭亭序」	春日部共栄中学高等学校	一年 川畑 来南			
臨 建中告身帖	徳島県立城ノ内中等教育学校	二年 北原 花音			
張猛龍碑	東京都立深川高等学校	二年 黒川 奈那			
臨 傅山行草書幅	千葉県立袖ヶ浦高等学校	二年 小泉 優芽			
臨 雁塔聖教序	高知学芸高等学校	一年 河野 詩葉			
隸書張衡靈憲四屏	仙台育英学園高等学校	三年 小林 愛菜			
臨 伊都内親王願文	千葉県立袖ヶ浦高等学校	三年 小松崎 里桜			
茗溪詩卷	千葉県立長狭高等学校	一年 笹子 蓮美			
「蘭亭序」天朗氣清惠風	二松学舎大学附属高等学校	二年 椎名 祐貴			
臨 智永真草千字文	千葉県立袖ヶ浦高等学校	三年 高旗 里奈			
臨 孫秋生造像記	千葉県立袖ヶ浦高等学校	三年 千葉 蒼生			
道因法師碑	千葉県立我孫子東高等学校	一年 内藤 美優			
臨 蜀素帖	千葉県立流山北高等学校	二年 中村 倭			
臨 温泉銘	広島県立高陽東高等学校	二年 西山 きさら			

書道競書部門

生徒（中学生）の部

最優秀賞

蛍雪の功

岡山県立倉敷天城中学校 一年 西井結惟



講評

行書体に書かれた漢字三文字と平かな「の」の全体構成が見ごとに調和していて、観る者に感動を与えてくれる。筆使いの点では、殊に力強さの中に、穏やかで温かみのある線質に「いったいこの人はどんな人なんだろう」と興味を覚えさせる。一字ずつを見れば、漢字の「蛍」「功」の形の演出が殊に素晴らしく、一貫した気脈が文字に骨気を与え見ごとな造形と成り得ている。また、氏名の記入が、本文の書き方そのものを継続し、作品を一層引き立てている。

優秀賞

復興援助

八女市立福島中学校 三年 大塚 陽 菜



講評

何といっても、厚みのあるじつくりとした線には驚かされる。行書特有の太細の変化も見事にこなしており、作品が躍動している。各文字の構成に曲線をうまく織り交ぜており、表情に抑揚がみえる秀作。

富士登山

国立弘前大学教育学部附属中学校 二年 酒井 埜 愛



講評

行書特有の点画の連続と和らぎが、名前まで含め大変よく表現出ています。筆圧の変化が加わり、太細の変化が加味されてきています。一貫した気脈により、作品に安定感を導き出した快作。

佳作



山光澄我心

国立弘前大学教育学部附属中学校 三年

中 村 心 音



感謝報恩

田舎館村立田舎館中学校 二年

小 野 陽 向



美の創造

葛飾区立奥戸中学校 三年

松 崎 希々香

【入選】

逆転	鴻巣市立鴻巣西中学校	二年 赤羽 紬 希	農業技術	海南市立下津第二中学校	三年 北 東 杏 梨
創造の楽しみ	広島大学附属東雲中学校	二年 伊 東 琥 子	農業技術	佐賀県立武雄青陵中学校	三年 星 本 京 香
美の創造	聖和学院中学校	二年 及 川 絢 奈	蛍雪の功	東松山市立東中学校	一年 松 本 理 奈
農業技術	川口市立上青木中学校	三年 丘 村 楓 季	伝統	埼玉県立伊奈学園中学校	二年 山 本 萌 果
万物皆備於我	青森市立浪岡中学校	三年 鎌 田 泰 輔	吟詩心自逸	田舎館村立田舎館中学校	三年 山 本 悠 悟
大願成就	海南市立下津第一中学校	二年 川 村 灯 桜	花鳥風月	藤崎町立明徳中学校	三年 横 山 龍 桜
国際理解	海南市立下津第二中学校	三年 久 保 瑠 美	生命を尊ぶ	高松市立紫雲中学校	三年 渡 部 彩 乃
藍染伝承	徳島県立城ノ内中等教育学校	三年 西 條 愛 生			
感謝	青森市立浪岡中学校	一年 齋 藤 大 河			
学道則愛人	黒石市立中郷中学校	三年 佐々木 胡 春			
戦争と平和	藤崎町立藤崎中学校	三年 神 匠 飛			
故郷	利根町立利根中学校	三年 鈴 木 心 結			
蛍雪の功	福岡雙葉中学校	三年 住 吉 桃 華			
実行	熊谷市立富士見中学校	一年 高 齋 百 花			
大願成就	狭山市立山王中学校	二年 田 口 雅 陽			
美の創造	新島学園中学校	一年 ダグラス 初加音			
生命の尊重	船橋市立前原中学校	三年 谷 澤 来 美			
空海	青森市立浪打中学校	一年 奈 良 ひより			
英雄の足跡	青森市立浪岡中学校	三年 成 田 花 菜			
至徳照天地	平川市立平賀東中学校	三年 成 田 実 紗			
郷土の宝	弘前市立第一中学校	三年 花 田 ほのか			
美の創造	新島学園中学校	二年 原 田 亜衣梨			
美の創造	練馬区立大泉中学校	二年 藤 本 旭 陽			

書道競書部門

児童（小学生）の部

最優秀賞

ゆめ

高松市立屋島西小学校 二年 佐々木 咲 波



講 評

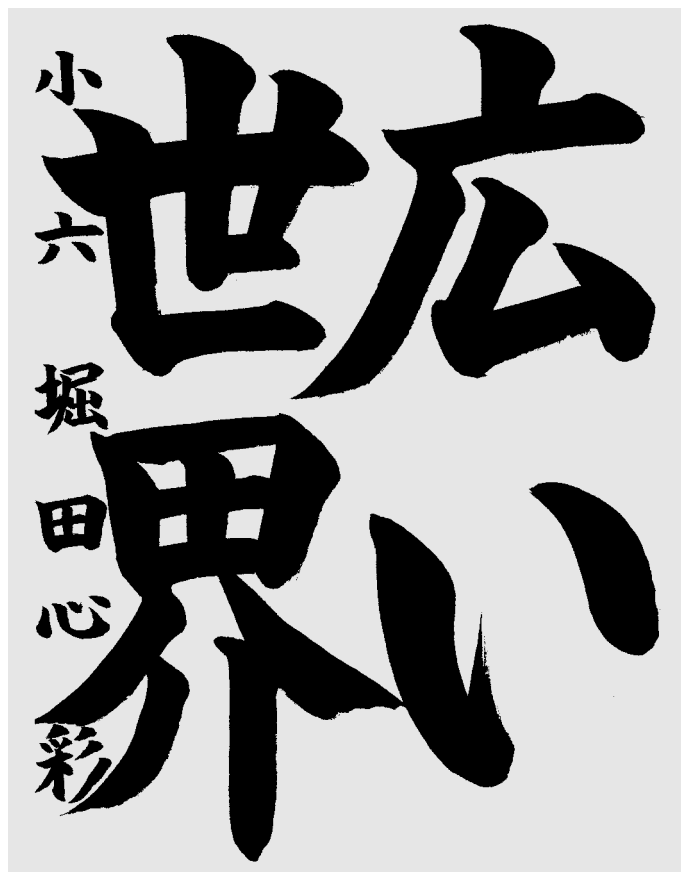
さなみさんの「ゆめ」の文字からおどり出た希望の心が、伝わってくるようです。

一字ずつを見ると、筆使いがとても強く書き出しているのですが、じつはたいへんゆるやかで、しかも穏やかな味わいのある気持の線になっています。「ゆ」も「め」も回転をとまなう形なのでたいへんむずかしい文字ですが、大人顔負けの筆使いがなされており驚かされました。さなみさんが「ゆめ」の文字を書いた時の心をいつまでも忘れずに、心豊かに書道が続けられることを願っています。

優秀賞

広い世界

伊万里市立東山代小学校 六年 堀田心彩



講評

姿勢正しく、気迫に満ちた運筆は見事です。本文の漢字三文字に
対し、ひらがな一文字のバランスをよく考えて書かれています。線
の伸びやかさが余白をさらに生かした、美しく格調の高い作品です。

平穩

熊谷市立熊谷西小学校 六年 山石埜乃



講評

漢字二文字の作品であるが、迷いのない運筆で、ゆったりとした
息遣いで書かれています。国語科書写の基本となる、起筆・収筆の
筆使いもしっかりと備わっています。落着きある作品に仕上がりました。

佳作



秋風

徳島市助任小学校 四年

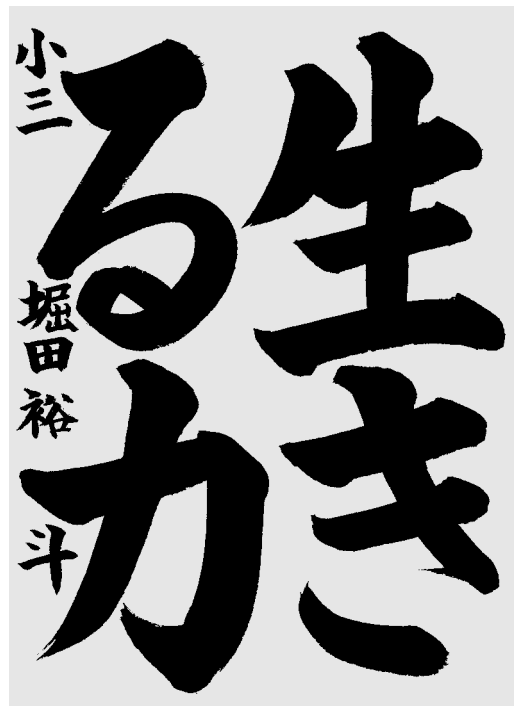
木 本 和 希



成長

黒石市立黒石小学校 五年

葛 西 龍



生きる力

伊万里市立東山代小学校 三年

堀 田 裕 斗

【入選】

発芽の時	鴻巣市立田間宮小学校	六年 赤羽明日実	赤とんぼ	板柳町立板柳南小学校	三年 野呂瞬翔
信念	横浜市立駒岡小学校	四年 池上航生	平和	高松市立多肥小学校	四年 東原遙花
出発	横浜市立駒岡小学校	六年 池上宙奈	成長	いわき市立泉北小学校	五年 平子みのり
夢と希望	四日市市立大矢知興譲小学校	六年 井上碧	成長	君津市立周西小学校	五年 森大地
心温まる	高松市立木太北部小学校	四年 大野心遥	ゆめ	君津市立周西小学校	二年 森美空
友達	上尾市立西小学校	四年 尾田陽花	文庫	海南市立下津小学校	五年 森優月
天空	高松市立多肥小学校	四年 小比賀俐心	とら	熊谷市立熊谷西小学校	一年 山石彩乃
書の世界	戸田市立美女木小学校	六年 金子由来			
きぼう	越谷市立東越谷小学校	三年 鯨井環			
大地	高松市立多肥小学校	五年 黒河日菜			
希望	川口市立木曽呂小学校	五年 小池葉月			
深き友情	高松市立木太北部小学校	六年 河野真依			
和顔	黒石市立六郷小学校	五年 笹森琉愛			
発芽の時	熊谷市立熊谷西小学校	六年 汐中美優菜			
龍馬	藤崎町立常盤小学校	五年 白川茉莉愛			
決心	熊谷市立市田小学校	三年 鈴木心結			
ひまわり	橋本市立あやの台小学校	三年 齋谷宥仁			
平和	流山市立新川小学校	四年 出井絢菜			
なかま	高松市立木太北部小学校	一年 鳥谷海			
夢と希望	高松市立木太北部小学校	五年 鳥谷眞子			
大きな夢	高松市立栗林小学校	四年 内藤綸香			
決心	福岡市立鳥飼小学校	三年 中村美月			
明るい顔	熊谷市立佐谷田小学校	五年 野元柚那			

日本文学POP部門

最優秀賞

銀の匙



大智学園高等学校 三年 齋藤真啓

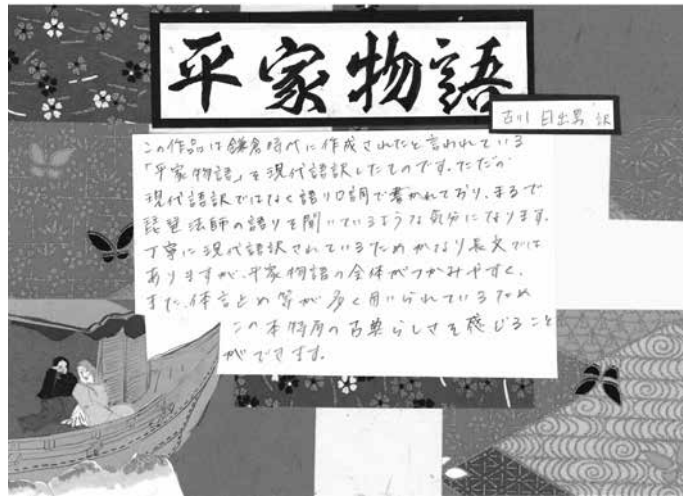
講評

作品の世界を、人物を描き色合いで示しただけではなく、さらにドライフワワーの使用、銀の匙を見つけた戸棚への工夫、タイトル等によって、立体感を作り見る楽しみと同時に、作品の奥行きまでも表現している。また「ストーリーがとても細かく想像しやすい」という等身大の評は、主人公の青春像をより身近にしている。作品全体から見た人を惹きつけ、リード文で作品を読んでもいふと思わせる魅力あふれるPOPであるため最優秀賞とした。

優秀賞

古川日出男訳『平家物語』

千代田区立九段中等教育学校 一年 小垣 葵



講評

様々な色彩・模様の紙を貼り合わせて、この作品で訳された古典文学の世界の雰囲気表現されており、作品の山場といえる壇ノ浦の戦いに敗れ、入水に臨む二位の尼と安徳天皇の姿が精緻に描かれている点も評価できる。

猫町 乙女の本棚

宮城県名取高等学校 二年 佐藤 彩花



講評

「猫、猫、猫、猫、猫、猫」。思わず口ずさみたくなるこの引用と、宵闇からこちらをうかがう数々の猫の目。朔太郎が描き出す不安と緊張に満ちた夢幻の世界に、このPOP自体が読者をすでに誘い始めていくかのようです。

佳作

中原中也詩集

東京都立大江戸高等学校 二年

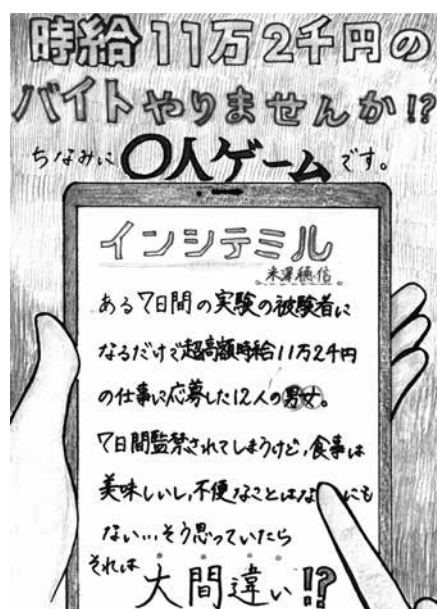
高橋舞桜



インシテミル

宮城県名取高等学校 二年

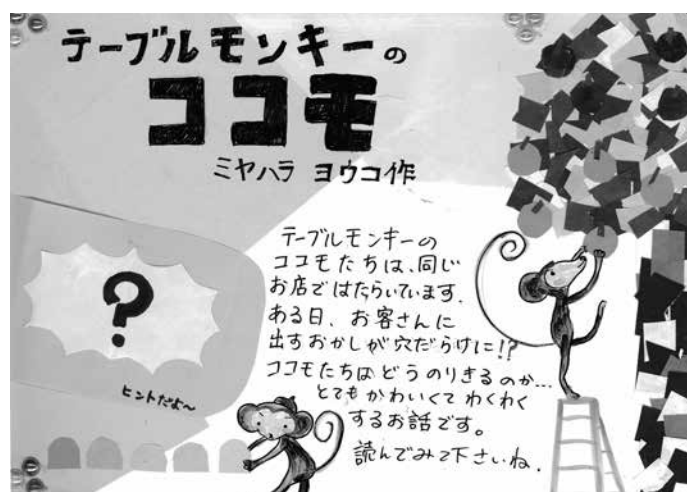
竹田鈴音



テーブルモンキーのココモ

宇部鴻城高等学校 二年

中村はるか



【入 選】

「死刑にいたる病」	大智学園高等学校	三年	飯沼千里
「52ヘルツのクジラたち」	岡山市立岡山後楽館高等学校	三年	石黒睦乃
「水曜日が消えた」	敬愛大学八日市場高等学校	二年	金杉咲希
「幽霊屋敷レストラン」	成立学園高等学校	三年	川嶋桜生
「君の臍臓をたべたい」	成立学園高等学校	二年	グエン・キム・オアン
「人間失格」	成立学園高等学校	三年	黒澤優依
「怪人二十面相」	福島県立相馬高等学校	二年	菅野まみ
「高瀬舟」	敬愛大学八日市場高等学校	二年	高山泰
「羅生門」	山口県立萩高等学校	一年	波多野蒼
「カラフル」	成立学園高等学校	二年	平野愛響
「煉獄蝶々」	敬愛大学八日市場高等学校	二年	平山滉翔
「羅生門」	山口県立萩高等学校	一年	古田結梨
「あの有名な昔話で殺人事件」	宮城県名取高等学校	二年	渡部友萌

中国古典感想文部門

最優秀賞

漱石枕流の現代的意義と孫子刑たち

埼玉県立川口北高等学校 二年 澤田裕翔

現代は「映え」の時代だ。スマートフォンの普及で気軽に写真を撮って、気軽にネットで公表できるようになった。見映えに重きが置かれる時代だ。見映えは、視覚的なものばかりではない。言説においてもそうだ。

経済発展に伴う地域共同体への帰属意識の弱まりとともに、根なし草として社会に放り込まれる私たち。寄る辺ない私たちの間では、ポリティカルコレクトの名の下に同調圧力が強まる一方、少しでも目立ちたい者は信念もなく、奇抜な意見を弄する。矛盾や不整合を指摘しても、強弁する。

漱石枕流という故事はつい強弁をしてしまう人間の普遍性をユーモラスに伝えている（社会から距離を取ろうとする者が言い間違いの訂正にこだわる辺りが生々しい）が上述のとおり現代的意義はますます増すばかりだ。

確かにポストモダンのテキスト論（何が書かれているかより、どう受け取ったかの方が大切）では、誤読の有意義性を説き、上述の風潮をつくっている側面もある。だが、脱線に脱線を重ね、ポストモダン文学の先走者のトリストラム・シャンディの影響を受けた夏目漱石は漢学と英文学の教養人であった。それに漱石枕流の発言者（孫子刑）は、誤解から有意義を汲み出している訳でもなく、自身の間違いを糊塗しただけにすぎない。「そんな孫子刑が現代では何と多いことよ」と嘆く前に、私たちは先ず現代において孫子刑が大量に生み出される社会構造をよく理解したい。

講評

中国古典の故事を現代社会の現実と意識に結びつけ、的確に分析した内容もさることながら、それを五百字にまとめ上げた無駄のない文章力は見事である。「漱石枕流」をめぐる、誤解・誤読・言い間違いと、その処理を巡る古典から近代の人々の営為、また中国故事から漱石に至る人間の知性と現実対応という問題について、その本質を鋭く突く皮肉とエスプリの効いた凝縮的エッセイとして評価したい。

優秀賞

講評

美しさの中の儂さ

駒込高等学校 二年 菅谷 瑠香

杜甫「登高」での首聯で風や天など空のことに對して述べ、陸の生物である猿の鳴き声を詠う。それに対して次の句では、渚や沙の陸の風景を述べ、空の生物である鳥を詠っていることに對句という魅力を最大限にひき出していると感じた。その他にも万里と百年という數對を用いて、距離と時間の儂さというものを表現していると思う。

首聯の情景では、風が激しく吹き荒れているのにも関わらず空はこの上ない美しさで澄んでいるという寂しさが感じられた。自分の気持ち次第で嬉しくも苦しくも感じることもできる情景だ。例えば、幸せだった一年前と同じ季節で同じような天気は今、その頃を思い出し、懐かしむと共に昔と今の時を比較して苦しくなる。このように天気が晴れ、澄んでいるからといって決して晴れやかであるわけではない、その儂さを表現しているのだと思った。

頸聯では、故郷から離れて寂しいという気持ちと共に病気がちな自分自身に孤独を感じているのだと思う。これは現代でいう、家にいるのに家に帰りたいと思っていることと似ている。自分の家がありながらも自分の居心地の良い場所や人間関係がなく、毎日自分の家というものを探している状況だ。常に旅人のように身を流れにまかせ、本当の自分が見つかっていない、そして病気がちな体で年だけが老いていくという孤独と儂さ、苦悩が様々な對句を用いて表現されており、現代と状況を重ね合わせることで情景の美しさと共に命の儂さも感じられる作品であることがわかった。

七言律詩の傑作といわれる杜甫の絶唱「登高」について、その詩表現の背後に広がる抒情を実感的に追感した文章である。個別の詩表現の丁寧な解説が綴られ、古典詩が現代に生きている。

優秀賞

桃夭

桜丘高等学校 二年 辻 本 千 尋

第一章の「灼」は単に「華やぐ」という意味ではないように思えた。桃の花が三月の景色を薄紅色で彩る姿と娘が花嫁衣裳を身に纏い、赤蓋頭の下をその桃の花のように染める姿は、「光り輝いている」という意味に近いような感じがする。桃がやがて鈴なりの実をつけると、葉は「蓁蓁」となるのだ。幾重にも生い茂る様子である。優しい色で柔らかそうだが、その一枚一枚には芯が通っている。実を覆うよう生える様子は、子を守る母のようだ。

桃は古来より強力な魔除けの効果があると言われるほど縁起が良い。この詩が作られた時代、生まれた子が無事に成長する保証は無かったが、あらゆる厄災を退け、母子ともに成長するのだ。この詩の詠み手は、花嫁の成長を見守って来た人物なのだと思う。だからこそ、神聖ともいえる力を間近で感じていた。娘と桃を重ねて、彼女が嫁ぎ先に繁栄をもたらすと確信していたのだろう。

私はこの詩の軽快なリズムに、娘が嫁入りの際に乗る牛車の、「コトコト」という音を重ねて読んだ。親戚縁者たくさんの人々に身送られる花嫁行列。深紅の飾りで彩られた牛車に乗る花嫁の赤蓋頭は、コトコト、コトコトという音と共に揺れている。覗く唇や頬は桃の花のように艶やかに染まり、桃の実のようにふくらと。その輝くような美しさ瑞々しさはそのままに、妻として、母としての慈しみに満ちた姿に変化する。「花」「実」「葉」、女性の持つ力強さを感じずにはいられなかった。

講 評

『詩経』「桃夭」篇の魅力を存分に吸収し、想像力を自由に飛翔させた文章である。詩篇そのものの学問的分析とは全く異なる強引な解釈ではあるが、逞しい想像力と豊かな表現力は、詩の本質にも繋がるものだと思う。

佳作

生き様

駒込高等学校 二年 小倉 仲良

「詩経」の「桃夭」という詩に触れ、作品の中で桃の木に例えられる娘のように、これからの人生を強く立派に生きたいと感じた。

本作品では、嫁いで行く娘を若々しい桃の木に例えることで、時の流れと共に桃の花・実・葉の移り変わりで女性の一生を表現するといった工夫が施されている。ここで想像される女性の一生というものは、若く美しく生まれ、子宝に恵まれた後、栄えた家庭を築くという嫁いだ娘に期待されるような人生だ。現代では、一人一人使命感を抱くものが異なり、女性が求められるように生きなければいけないという風潮は無くなった。子孫を残し、そして跡継ぎを決定するため、女性が男児を産まなければいけないという精神的負荷も減った。私も同じ道を歩みたいと思ったのは、娘が健康に幸せに生きる描写が最善の親孝行であると気が付き、そのような姿を見せてあげたいと感じたからだだった。やりたいことに全力を注ぎ、若いうちから「成功の実」が沢山なるように努力を継続することで、婚姻でなくても個人的なゴールに向けて結果が伴うように道を進んで行きたい。

また、逆に娘を見送る立場になった際は、若々しく真つすぐ育つ桃の木を始終照らし続ける太陽のような存在になりたい。これからの時代は「正解がない時代」とよく言われるが、将来女性の社会進出は拡大しているだろう。決めつけや偏見に負けない、強い女性がのびのびと知識を身に付け、より多くの人を幸せにできるように、その環境を整える雨にもなりたい。

自然の美しさを例に一女性にスポットを当てて表現する「桃夭」。嫁いで行く娘が美しいと感じた。

「登高」感想

駒込高等学校 二年 衣川 千尋

「登高」は杜甫自身の老いの哀しさ、寂しさ、嘆きを景色に乗せて描いたものだが、首聯、頷聯、頸聯、尾聯、それぞれの構成が絶妙であり、それこそがこの詩の趣深さを増幅させているように感じた。

まず、首聯で描れている景色はすべて、老いによって失ったものの象徴であると考えられる。元気に吹き荒れる風や、果てしない夢を彷彿とさせる高く澄んだ空、清らかで汚点のない岸辺の砂、元気に飛び回る鳥。一見ただの景色の描写だと見せかけて、実は杜甫の老いへの哀しさをはつきりと示しているのだ。

次に頷聯の構成であるが、ここでは「老い」と「生」の対比がされていると考えられる。もの寂しく散る落ち葉は「老い」の象徴、尽きることなく流れ出る長江の水は「生」の象徴だ。この対比によりさらに杜甫自身の老いへの哀しさを明確に表している。

頸聯の前半は情景描写だが、後半では情景描写なしに自分の境遇を説明している。

最後、尾聯で初めてこの詩が老いを嘆いたものであったことがわかる。それにより尾聯までの情景描写の意図が一気にわかったという構成になっている。最後の一文で、濁酒を飲めた若い頃の自分と、もう濁酒も飲めなくなった老いた自分を対比している。最後過去と現在の対比で締めることで、もの哀しい余韻を生んでくれている。

このように「登高」は表現だけでなく構成も素晴らしい漢詩の最高傑作なのである。

『詩経』の「桃夭」

駒込高等学校 二年 畠 仲 惺 菜

私は『詩経』の「桃夭」の中国語で朗読されているものを授業内で初めて耳にした。日本語版の朗読も聞いたが、中国語で読まれているものの発音や響きがとても綺麗で衝撃を受けた。実際に文字として表された漢詩は同じ漢字が連なって描かれている印象で、「夭夭たる」や「灼灼たる」の部分がとても美しく聴こえた。文法的な面から「桃夭」を学んでいくと、換韻という手法が用いられていることがわかり、押韻を揃えるために「室家」を途中から「家室」や「家人」に変えるなど、漢文には響きの美しさを求めた繊細な技法が施されているのだと感じた。また、「桃夭」の反復法は、桃の木が美しい花になり、実になり、葉になり成長していく様子、そして季節の移り変わりが比喩的に描かれていて、繰り返しにもかかわらず、反復法の効果の面白さを感じとれる文だと思った。「桃夭」という言葉は今でも婚期といった意味が含まれているが、この詩からはさらに「嫁ぐ」ことを桃の木が成長していく様子から娘の成長や嫁ぎ先の家族の幸せをもたらすような明るい沢え方があるような気がした。このような感じ方や沢え方をする中国の文化や感性はとても素敵だと思う。この詩を通して、「桃夭」をはじめとする紀元前十二年という遠い昔に謡われた「詩経」が今の時代にも言葉として意味を成しているのは、時代が離れていても昔の人々の志が今の私たちの心情に少しでも重なる部分があるからだと感じた。

【入 選】

「桃夭と音楽」

駒込高等学校

二年 木村佳愛

「漱石枕流を読んで」

群馬県立館林女子高等学校

二年 柴田珠々夏

環境保護アイディア部門

最優秀賞

宮崎県立宮崎南高等学校 二年 福島 ころろ

1 アイディアの名称

絵本で伝える

～地域猫を守る活動

2 アイディアの概要

(どのようなアイディアなのかを説明して下さい。)

幼い子供でも理解できるように絵本で、猫の保護活動を広めるというアイディアです。

野良猫の生活の苦しさや、TNRの説明、譲渡会、命の大切さを幼いころから知ること、動物を大切にしてほしいという願いが実現するのではないかと思い提案しました。

私が、描いた絵本の写真を見ていただきたいです。殺処分をなくしたい、すべての猫が幸せになってほしいという思いを込めてつくりました。

3 ポイント

(一番訴えたいポイントを説明して下さい。)

苦しくて、人間に助けを求める猫の気持ちを感じることができ、小さな命を守ることの大切さを改めて知る機会になります。

①



ちいさないのち

②



ぼくはそとでくらすねこ



ぼくのまわりにはいろんなねこがいるよ



きのうまれたばかりのこねこたち



あしをけがしたねこ



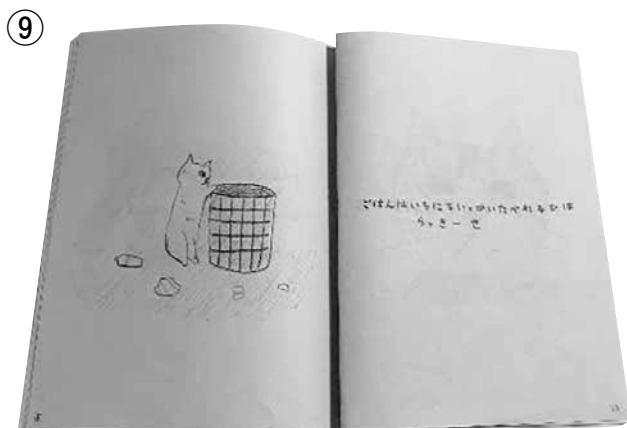
おなかにあかちゃんがいるねこ



ひふがよごれているねこ



ぼくたちにおうちはないから
あついひもさむいひも
みんなであつまってくらしてる



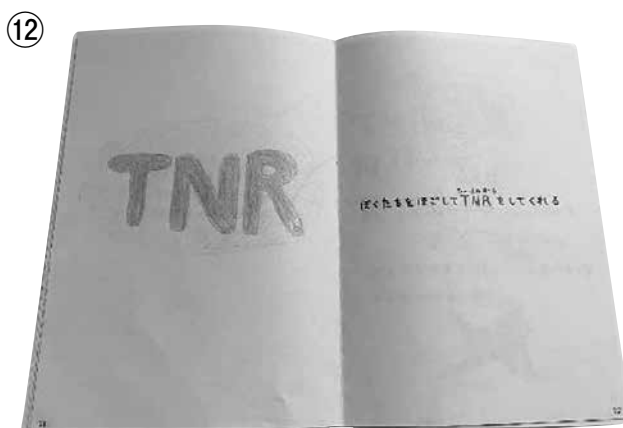
ごはんはいちにちいつかいたべれるひは
らっきーさ



ぼくたちのことかわいそうっておもう？



でもね、
ぼくたちをたすけてくれる
やさしいひとたちがいるんだ



ぼくたちをほごして^{ていへえぬあーる}TNRをしてくれる



TNRとは
T (Trap) ほかく
N (Neuter) ふにん・きよせいしゅじゅつ
R (Return) もとのばしょにもどす
ことだよ。
ぼくたちをあかちゃんがうめないような
からだにするんだ



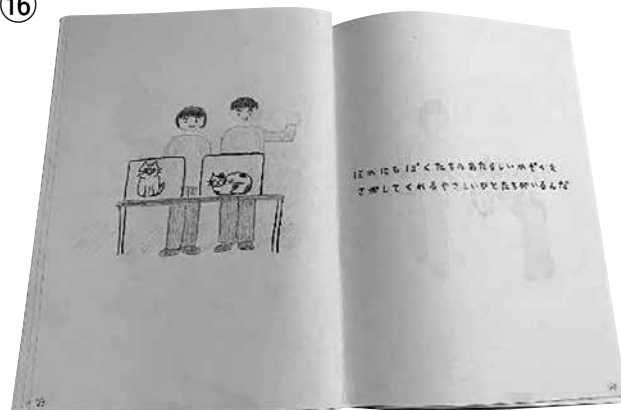
あかちゃんをうまないことで
ぼくたちのじゅみょうはのびるし
のらねこがふえることもなくなるんだ。
これはとってもいいことなんだよ

⑮



そして、^{ていそめあーる} TNRがおわったら
ぼくたちは『さくらねこ』に
かわる。
みみをかっとしてさくらのかたちにして
しゅじゅつしたことをあらわすんだ

⑯



ほかにもぼくたちのあたらしいかぞくを
さがしてくれるやさしいひとたちがいるんだ

⑰



すてきないぬしさんがみつかるまで
いっしょうけんめいさがしてくれる

⑱



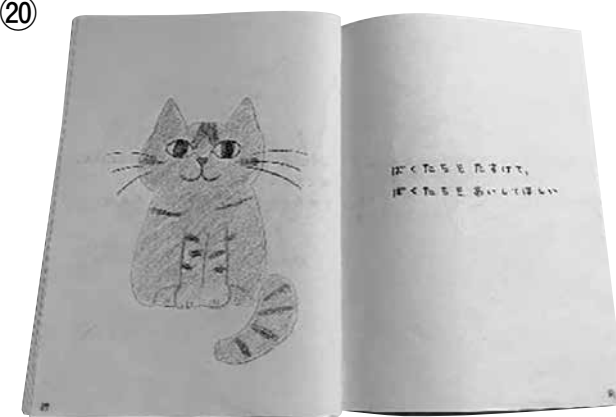
ぼくもまいにちだいすきだよっていつてくれる
すてきなかぞくにであいたいな

⑲



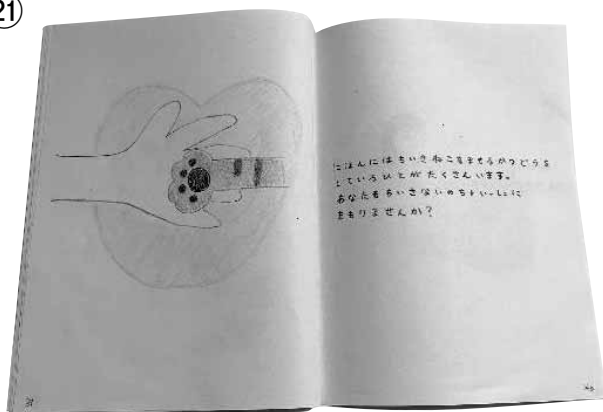
ぼくたちのようなねこにはほんじゅうにたくさんいる。
ぼくたちは生きていくために
きみたちのたすけがひつようなんだ

⑳



ぼくたちをたすけて、
ぼくたちをあいてほしい

②1



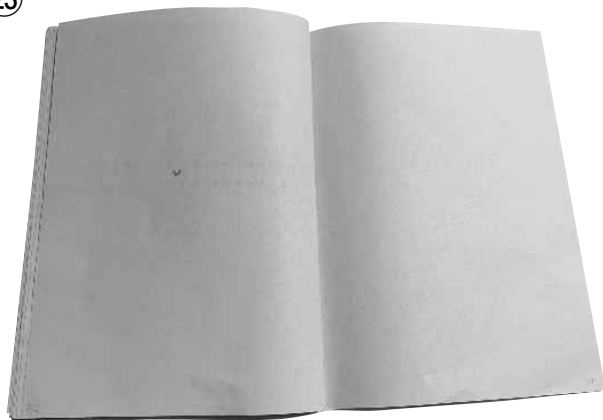
にほんにはちいきねこをまもるかつどうを
しているひとがたくさんいます。
あなたもちいさないのちをいっしょに
まもりませんか？

②2



すべてのねこがしあわせにくらせるひびが
いちにちでもはやくおとずれることをねがっています。

②3



講評

現状の活動や社会問題を良く理解したうえで、それを猫の立場から優しい表現の絵本で社会に伝えるというスタンスが大変すばらしく、読み手の心をつかむ作品。丁寧に心を込めて作られたことが感じられる。

優秀賞

山梨県立甲府東高等学校 三年 成 澤 陽 菜

1 アイディアの名称

保護猫部

2 アイディアの概要

(どのようなアイディアなのかを説明して下さい。)

市や町単位で、中高生を対象とした保護猫部を作る。保護猫部では、保護猫活動を行うボランティアの方々や行政の方々と共に

1. 去勢避妊手術を行っていない猫の保護

2. TNR済みの地域猫の観察

3. 保護された猫のお世話や譲渡会でのお手伝い

などを中心に活動する。その活動の中で地域猫の現状を知ってもらい、保護猫活動の理解を深め、進めていくのが狙いである。

また、保護猫部の活動を学校で通知してもらい、学生に保護猫部の存在を知ってもらう。

3 ポイント

(一番訴えたいポイントを説明して下さい。)

保護猫部のポイントは、中高生を対象としていることである。

保護猫活動では、ボランティアの方々の存在が極めて大きい。

しかし、社会人として働いている人はボランティアに時間を割きにくくはないだろうか。そこで、時間があり新しいことにもチャレンジしやすい中高生に焦点を当てた。未成年が行うことに不安もあるかもしれないが、中高生のチャレンジ精神や、友達などの同年代の人とのつながりやすさは、保護猫ボランティアに必要ではないかと考える。また、中高生はSNSでの交流も盛んであるため、保護猫活動を広めさらに多くの関心を集められると思う。実際に私も友人がSNSで見つけたボランティアに参加したことがある。よって、中高生を対象とすることで、直接的支援にとどまらず、間接的支援も行うことができるのである。

講 評

若者こそ保護猫の活動に向いているとの視点からの「保護猫部の創設」は、現在、より高い年齢層に担われている同分野活動への新たなアプローチとして意義深い。既存団体との連携も通じて大きな成果が期待される。

佳 作 該 当 作 品 な し

二松学舎大学主催
二松学舎大学 145 周年記念
学芸コンクール 入賞作品集

2022 年 12 月 10 日

二松学舎大学 学芸コンクール係

東京都千代田区三番町 6—16

電 話 03—3261—1285



二松學舍大學

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/>